

創刊号

ピアネット北通信

2005（平成17）年5月1日発行



〒114-0003 北区豊島5-5-5-612
TEL・FAX : 03-3913-9308
E-mail : peernet@ma.kitanet.ne.jp
URL : <http://www.peernet.or.jp/>

もくじ

1. 理事長あいさつ.....1
2. 事務局長あいさつ.....2
3. 北区障害者地域自立支援事業.....3~4
4. バリアフリー旅行促進事業.....5
5. 福祉活動啓発事業.....6
6. 福祉人材育成事業.....7
7. 今後の予定.....8

* 理事長あいさつ *

「無いものは自分達の手で！」 NPO法人ピアネット北 理事長 井上 良子

私たちNPO法人ピアネット北は、法人格を取得して4年目となり、前身である「みんなでつくろう北区障害者計画実行委員会」の活動から7年目となります。活動当初は各自手弁当で、シンポジウムや小さな勉強会の活動を重ねてきました。顔を合わせれば障害者が安心して暮らせる社会について熱く議論し、夢を語り合いました。気が付くと空が白み始めることも度々でした。



こうした夢の実現に向け平成15年4月からは北区より「障害者地域自立生活支援事業」を、平成16年4月からは「地域生活支援ステップアップ事業」を受託しています。受託事業以外の事業としましては障害があっても国内・国外の旅行を楽しむ「バリアフリー旅行促進事業」をはじめ、学校や企業からの福祉研修依頼に対応する「福祉活動啓発事業」、ガイドヘルパー養成等の福祉人材の育成を目的とする「福祉人材育成事業」を展開しています。

今後も行政との協働、障害種別を越えたネットワークづくりを大切に、「どんな障害があっても、安心して、楽しく生活できる地域づくり」を目指します。「無いものは自分達の手で！」を合言葉に次の新たなステップを踏みたいと考えております。今後とも皆様のご指導よろしくお願いいたします。

* 事務局長あいさつ *

「NPOとしての使命」

NPO法人ピアネット北 事務局長 谷内 孝行

市民団体（広義）として7年間の歳月が流れました。この間、最も大きな出来事が平成14年のNPO法人格の取得だと思います。NPO法人の数は今や全国で2万団体を越え、量から質が求められる時代へと入りました。北区におきましても50を超える団体が活動しています。こうした数の増加とともに各地で法人運営に関する研修会が数多く開催されています。

研修会で必ず取り上げられるキーワードにNPO法人にとっての「使命（ミッション）」があります。営利企業でもなく一個人でもないNPO法人としての使命は、活動の原動力でもある「情熱（パッション）」により支えられています。では私達ピアネット北にとっての使命はなんでしょうか。私は「地域に暮らす障害がある方やそのご家族の声に基づく社会参加・人材育成の機会の創造」であると考えます。NPO法人としてのこの使命を全うするため、具体的目標・課題を明確化し、会員の皆様とともに具体的実践へと繋いでいきたいと思っています。今後ともどうぞ、よろしくお願いいたします。



【NPO法人格取得までの歩み】

北区は1997年から2000年にかけての議論の末、「北区障害者計画」を策定しました。この議論の真っ只中の1998年、区内の障害者団体、行政関係者が集まり、「シンポジウム：みんなで考えよう北区障害者計画」が開催されました。このシンポジウムでは計画策定にあたって、障害がある人と、ない人との相互理解、障害が異なる人同士の相互理解の重要性が確認されました。その思いはシンポジウムの企画運営にあたった人々と当日の参加者に受け継がれ、ピアネット北の前身である「みんなでつくろう北区障害者計画実行委員会」が誕生しました。

実行委員会は肢体不自由、聴覚障害、視覚障害、精神障害等がある障害当事者をはじめ、ご家族、福祉関係者等により構成され、月に一度の定例会をはじめ、年数回の学習会やシンポジウムを重ねてきました。こうした場で語られる当事者の言葉から、同じ種類の障害がある人々も、生活のスタイルや、社会の中にあるバリア（障壁）がそれぞれ異なることが明らかとなっていました。また、同時にそれは、参加者がこうした当事者の「語り」を理解出来る耳を持っているか否かが問われました。

【1998(平成10)年度】

- ・第1回シンポジウム「みんなで考えよう北区障害者計画」
- ・第2回シンポジウム「みんなでつくろう北区障害者計画」

【1999(平成11)年度】

- ・第1回小さな勉強会「聴覚障害者の声を聞く会」
- ・第2回小さな勉強会「肢体不自由の声を聞く会」
- ・第3回小さな勉強会「精神障害者の声を聞く会」
- ・第4回小さな勉強会「知的障害者の声を聞く会」
- ・北区障害福祉課長宛てに「意見書」を提出
- ・第5回小さな勉強会「視覚障害者の声を聞く会」
- ・報告書『障害者の声を聞く会』(A4:66ページ)作成
- ・第3回シンポジウム「みんなでつくろう北区障害者計画」

【2000(平成12)年度】

- ・第4回シンポジウム「当事者の声を生かそう！」
- ・第6回「障害者の声を聞く会～地域生活(住まい)～」
- ・第7回「障害者の声を聞く会～社会生活(就労)～」
- ・第8回「障害者の声を聞く会～文化生活(余暇・教育)～」
- ・第9回「障害者の声を聞く会～健康生活(医療・リハビリ)」
- ・報告書『小さな勉強会の報告とプランに生かして欲しいこと』作成

【2001(平成13)年度】

- ・第5回シンポジウム「北区障害者計画実施に当事者の声を生かそう」

【2002(平成14)年度】

- ・NPO法人格を取得

＊北区障害者地域自立生活支援事業＊

東京都北区から「障害者地域自立生活支援事業」を委託され、北区立障害者福祉センターの中に
北区障害者地域自立生活支援室(03-3905-7226)を運営しています。北区に居住する障害のある方々
(身体障害者・知的障害者・聴覚障害者・視覚障害者および重複障害者等)の生活を支援すること
により、自立と社会参加の促進を目指します。支援室の主な事業内容は次の5つです。



- ①自立生活のための各種相談
- ②各種情報の提供
- ③ピア・カウンセリング
- ④社会参加の支援
- ⑤専門機関等の紹介

また、支援室ではさまざまなプログラムを開催しています。

【平成 15 年度活動実績】

- ・6 月 第1回 ミニ福祉機器展
- ・8 月 「駅バリアフリー度チェック」* JR 十条駅、JR 赤羽駅、JR 東十条駅
- ・9 月 ピアカウンセリング講演会
- ・12 月 区立障害者福祉センター作品展にて「介護食」をテーマに展示、
また、アニメ映画「明日の風に向かって」を上映
- ・1 月 ピアカウンセリング公開セミナー
- ・2～3 月 障害者スキルアップパソコン講習会・ビジネスワード初級講座(全6回)
- ・3 月 シーティング講習会



お菓子作り



パソコン教室

【平成 16 年度活動実績】

- ・4 月 北区より「地域生活支援ステップアップ事業」を受託
- ・4 月～偶数月開催 知的障害者自立生活プログラム「お菓子作り」(全6回)
- ・5 月 肢体不自由者ピアカウンセリング(1泊2日)
- ・6 月 「身体障害・知的障害(児)者居宅介護事業所調査」実施
- ・6 月 肢体不自由者メール・インターネット入門講習会
- ・6 月～毎月開催 障害者パソコン相談日
- ・7 月 第2回 ミニ福祉機器展
- ・7 月～奇数月開催 肢体不自由者自立生活プログラム「介助者とうまくつきあう方法」(全5回)
- ・8 月 「総合学習に関するアンケート調査」実施
- ・8 月 シーティング体験会(脳性まひ編)
- ・9 月 視覚障害者メール・インターネット入門講習会
- ・11 月、1 月、3 月開催 北区障害者支援ネットワーク準備会(兼事務局)
- ・12 月 区立障害者福祉センター作品展にて、「介護食」をテーマに展示
- ・12 月 知的障害者メール・インターネット入門講習会
- ・2 月 シーティング体験会(脊髄損傷編)
- ・2 月 第3回 ミニ福祉機器展
- ・3 月 中途視覚障害者セミナー



「介護食」の展示



中途視覚障害者セミナー

「総合的な学習の時間」等への講師派遣

2002 年度から学習指導要領が改訂され新たに「総合的な学習の時間」が設けられました。総合学習では子ども達が「自ら学び、考える力」を育成することが求められています。総合学習のスタートとともに小中学校等の先生方からの福祉教育に関するお問い合わせが増えています。このお問い合わせに対し、私達は障害者自身が学校を訪問し、体験学習を中心とした学習を行なっています。その際、子ども達が障害者が日常的に遭遇する不便（大変さ）を知るだけに止まらず、その不便の原因が何かを探るとともに、障害がある人と、ない人とのライフスタイルの『違い』を共有してもらえようような教育を心がけています。



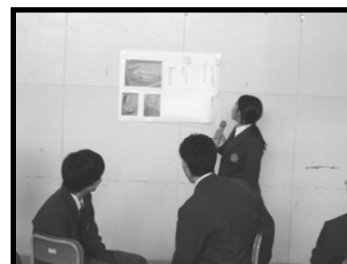
【平成 15 年度活動実績】

学校名	対象	内容
滝野川第一小学校	6 年生	車椅子
王子中学校	1 年生	ボランティア
王子中学校	1 年生	視覚障害
王子中学校	1 年生	車椅子
豊川小学校	6 年生	見学・車椅子
岩淵小学校	4 年生	視覚障害
谷端小学校	4 年生	視覚障害
赤羽台中学校	1 年生	車椅子
赤羽台中学校	1 年生	視覚障害
谷端小学校	4 年生	車椅子
荒川小学校	4 年生	視覚障害



【平成 16 年度活動実績】

学校名	対象	内容
滝野川第三小学校	4 年生	視覚障害
滝野川第三小学校	4 年生	視覚障害
紅葉中学校	2 年生	車いす
赤羽台中学校	2 年生	障害者スポーツ
赤羽台中学校	2 年生	障害者スポーツ
豊島中学校	2 年生	車いす
聖学院小学校	3 年生	白杖貸し出し
王子工業高校	2 年生	見学
王子中学校	1 年生	フォトランゲージ
順天高校	1 年生	障害って？
王子第一小学校	4 年生	車いす
赤羽台西小学校	3 年生	車いす
谷端小学校	4 年生	車いす
赤羽台西小学校	3 年生	車いす
谷端小学校	4 年生	視覚障害
荒川小学校	4 年生	視覚障害



* 平成 16 年度には北区内の小中高等学校の先生方を対象とした「総合学習に活用する障害理解教育研修」を開催しました。

＊バリアフリー旅行促進事業＊

多くの障害者は移動手段や宿泊先のバリア、他の旅行者との食事や移動時間に要する時間の差などにより一般の旅行には参加しづらい状況にあります。また、これまでいくつかの旅行会社が「バリアフリー旅行」と称し、数多くの商品が発売されてきました。しかし、その企画の多くが高額な商品であり、参加できる障害者が限定されているのが現実です。

ピアネット北ではこうした現状を踏まえ、社会貢献に理解のある旅行会社（アジア通商株式会社）と協力し、バリアフリー旅行を企画しています。「旅は人権」をスローガンにどんな障害があっても旅を通し、より質の高い人生をエンジョイ出来る機会を提供しています。

第1回 足利旅行（参加者：26名）

【日程】：平成15年5月31日（土）～6月1日（日）

【宿泊先】：醍醐（だいご）旅館（栃木県足利市山川町）



第2回 伊豆モビリティパークキャンプ（参加者：11名）

【日程】：平成15年8月18日（月）～19日（火）

【宿泊先】：伊豆モビリティパーク（静岡県高田郡大仁町）



第3回 グアム旅行（参加者：12名）

【日程】：平成16年2月14日（土）～17日（火）

【宿泊先】：アウトリガー・グアム・リゾートホテル



第4回 河口湖キャンプ（参加者：25名）

【日程】：平成16年7月10日（土）～11日（日）

【宿泊先】：PICA富士吉田（山梨県富士吉田市上吉田）



第5回 那須高原旅行（参加者：23名）

【日程】：平成16年10月30日（土）～31日（日）

【宿泊先】：栃木県障害者保養センター那珂川苑

＊福祉活動啓発事業＊

①各種障害理解プログラムの企画・運営

バリアフリーやユニバーサルデザインといった言葉が社会の中に浸透する中、企業や教育・福祉機関から、社会福祉に関する研修の依頼（企画・運営・講師派遣）が寄せられています。

【平成 15 年度活動実績】

- ・(株)東日本旅客鉄道(JR東日本)主催「人権啓発推進員研修」(受託)
- ・北区社会福祉協議会主催「視覚障害者ガイドヘルパー研修会」(講師派遣)

【平成 16 年度活動実績】

- ・北区NPOボランティアぷらざ主催「ぼらんていあきつず～バリアフリー調査隊～」(受託)
- ・北区立谷端小学校「サマースクール」(講師派遣)
- ・東京都立つばさ総合高等学校「社会福祉基礎」等(講師派遣)
- ・国土交通省モデル事業「王子駅ボランティア研修」(受託)
- ・順天高等学校「日米高校生サービスラーニング交流事業」(講師派遣)
- ・東京都立高島養護学校「平成16年度都立指導者養成モデル講座」(講師派遣)
- ・三幸福祉カレッジ主催「視覚障害者ガイドヘルパー養成研修(通学)」(講師派遣)
- ・三幸福祉カレッジ主催「全身性障害者ガイドヘルパー養成研修(通学)」(講師派遣)



JR「人権啓発推進員研修」



「王子駅ボランティア研修」

②地域福祉活動への協力

行政機関をはじめ、区内で行なわれる地域福祉活動にNPO法人として積極的に参加しています。

【平成 15 年度活動実績】

- ・北区主催「北区身体障害者施策部会」
- ・北区主催「北区知的障害者施策部会」
- ・北区主催「北区障害者施策推進協議会」

【平成 16 年度活動実績】

- ・(財)北区まちづくり公社主催
「まちワークin東十条(マップづくり)」
- ・北区主催「北区身体障害者施策部会」
- ・北区主催「北区知的障害者施策部会」
- ・北区主催「北区障害者施策推進協議会」
- ・(財)松山バレー団主催「バリアフリーコンサート 2005」
- ・国土交通省荒川下流河川事務所主催
「福祉の荒川づくりワークショップ」

③シンポジウム等の開催

各テーマに関心のある参加者が集い、お互いの立場を超えた意見交換や情報交換の場となるよう、企画・運営しています。

【平成 15 年度活動実績】

- ・シンポジウム「障害者のグループホームを考える」
- ・講演会とパネルディスカッション「障害者の地域生活を支えるネットワークづくり」
- ・講演会「ハンセン病の歴史と人権」・映画「風の舞」

【平成 16 年度活動実績】

- ・シンポジウム「北区障害者計画の実現に向けて～行政と市民のあり方を考える」



シンポジウム
「北区障害者計画の実現に向けて」

＊福祉人材育成事業＊

①視覚障害者ガイドヘルパー養成研修事業

視覚障害者ガイドヘルパーは「視覚に障害がある方々の外出を支援し、視覚障害者の自立と社会参加を促進する」ことを目的とします。視覚障害者の方々の「〇〇がしたい」という思いをガイドヘルパーの立場から支援し、その方がその人らしい生活を送れるようサポートします。

本研修ではガイドヘルプに必要な知識と技術を体系的に学ぶとともに、視覚障害者ご本人の声を聴く機会を設け、より実践的な内容が学べるカリキュラムを組んでいます。

【平成 16 年度活動実績】

- 第 1 回 養成研修(9 月 18、19、25、26 日)
- 第 2 回 養成研修(11 月 13、14、20、21 日)
- 第 3 回 養成研修(1 月 29、30 日)
- 第 4 回 養成研修(3 月 5、6 日)



ガイドヘルパー利用者からのお話

②介護福祉士受験対策講座

ピアネット北では一人でも多くの介護福祉士が誕生することを願い、15 年度から介護福祉士受験対策講座を開催しています。16 年度の対策講座からは、受講生からいただいたご意見をもとに「講義編（5 回連続）」・「模試&解説編（1 日）」とし、多くの方が苦手とする社会福祉概論、老人福祉論、障害者福祉論、社会福祉援助技術、精神保健、老人・障害者の心理、医学一般、リハビリテーションを中心に短時間でポイントを押さえることが出来る講座を開催しました。講師は、社会福祉士、精神保健福祉士の資格を持つピアネット北会員がつとめています。

【平成 15 年度活動実績】

- 第 1 回対策講座:講義編（12 月 13 日 10:00～16:00）

会場:早稲田速記医療福祉専門学校(JR 高田馬場徒歩 1 分)

【平成 16 年度活動実績】

- 第 2 回対策講座:講義編 全 5 回 19:00～21:00

会場:愛恵福祉支援財団 ビル(JR 駒込駅徒歩 1 分)

模試&解説編(12 月 26 日 10:00～16:00)

会場:早稲田速記医療福祉専門学校(JR 高田馬場徒歩 1 分)

【平成 17 年度 新規事業】

- ・ 全身性障害者ガイドヘルパー養成研修事業(東京都申請中)
- ・ 知的障害者ガイドヘルパー養成研修事業(東京都申請中)
- ・ 福祉住環境コーディネーター2 級受験対策講座

※ガイドヘルパーの仕事とは、一言で言うならば障害がある方の外出のお手伝いです。有資格者として全身性（車いす）の方や知的障害の方の余暇が充実するよう支援をします。

